令和８年度　立川市立上砂川小学校　授業改善推進プラン

学校の教育目標	◎自ら考える子 （自ら学び、よく考え、伝え合い、主体的に判断して表現できる児童の育成） 〇心美しい子 （互いに協調し、人を思いやる心や豊かな感性をもつ児童の育成） 〇たくましい子 （心身ともに健康で、他者と協働で目標達成ができる児童の育成）

児童に育成を目指す資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取組
◎習得した知識や技能を様々な場面で活用し、体験的・問題解決的な学習を通して主体的に考え、表現する力　（自ら考える子） 〇協働的な学習を通して、多様な見方・考え方を知り、自他共に認め合う力（心美しい子） 〇多様性を認め自他を尊重する態度と、他者と協働しながら粘り強く目標達成に取り組む力（たくましい子）	・授業の構造化と、主体的な学びの充実 ・スモールステップ指導やデジタルドリルの活用による、基礎・基本の確実な習得と学習意欲の向上 ・カリキュラム・マネジメントの推進と、思考力・判断力・表現力を高める言語活動の充実 ・外部機関等と連携した「本物から学ぶ」体験的・問題解決的な学習の充実 ・学校図書館を活用した読書活動・調べ学習の充実と、豊かな感性や言語能力の育成 ・学習のねらいや目的に応じた効果的なＩＣＴ機器等の活用による、個に応じた学びの支援と思考力・判断力・表現力等の育成 ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する時間の設定 ・算数科の習熟度別指導と中・高学年の一部教科担任制による、専門性を高めた学習指導 ・各種支援シート等を活用した個に応じた指導と、認知機能トレーニングによる学習姿勢の育成

教科	教科で育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）
国語	〇日常生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使う力 〇感じたことや考えたことについて、文章の構造を考えながら表現する力	**朝読書の実施による語彙・読書習慣の育成**：各学年で朝読書や図書の時間を確保と、多様な言葉や文章に触れる機会の充実 **基礎学習（音読・漢字）の推進**：毎日の漢字学習や音読を通した、基礎・基本の定着 **文章全体の構成を考慮した指導**：振り返り等を通し、あらすじ・要約・構成を意識した「書く・伝える」指導の徹底
社会	〇社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考察する力 〇考察したことや構想したことを説明する力、それらを基に議論する力	**問題解決の見通しと学習課題設定**：児童の気付き・疑問に基づいた必然性のある課題設定や、見通しをもった計画の作成 **理解度把握と適宜補充**：机間指導、ノートの見取りや確かめ問題、学習のまとめ等を通した個別理解度の把握と適宜補充 **適切な資料の精選・活用**：教科書や資料集から課題追究に適切な資料を用意・精選して調べる活動の充実 **知識の整理と言語化（共有・説明・議論）**：学習したことをまとめる活動や共有・交流を通じた、学びを言語化、知識の整理
算数	〇数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などの理解、日常の事象を数理的に処理する力 〇日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり、目的に応じて柔軟に表したりする力	**習熟度別指導の実施と指導法の使い分け**：習熟度別指導をベースとしつつ、実態に応じた一斉指導や自由進度学習の適切な使い分け **個別化と知識の定着**：ヒントカード、具体物の使用、質問タイム、適用問題時間の確保、ドリルパークでの反復練習の徹底 **表現とアウトプット活動**：式・図・言葉の関連付け、ノートへの記述、お互いのノートの見合い、自ら筋道立てて考察した過程を分かりやすく説明し合い、考えを高め合う学習活動の展開
理科	〇学習内容、器具の役割・操作方法、問題解決の方法を考える力の定着や伸長、並びにそれらを記録したり、結果を整理したりする力 〇多くの情報を読み取り、取捨選択し、要点をまとめ、関連付けて表現する力	**ICT（ミライシード、オクリンク）の積極的活用**：観察・実験結果の視覚的記録・結果・考察の整理、問題演習による知識定着 **探究プロセスの重視**：気付きから学習課題や予想（仮説）・実験計画（条件制御）を自ら考える授業構成 **協働学習と個別指導の調和**：得られた科学的事実に基づく協働的な学びと、一人一人に応じた個別指導

生活	○活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付く力 ○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活を考え、表現する力	**直接体験と記録**：具体的な活動や体験を通した気付き、観察カードやタブレットを用いた記録活動の推進 **対話を通した気付きの共有**：比べる・試す・工夫する活動の導入、気付きや考えをクラス全体で共有する場の確保
音楽	○曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解し、音楽を表現するために必要な技能 ○音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くこと	**必要な技能指導**：音楽を表現するために必要な技能指導 **ペア・グループでの協働学習**：題材の中で、ペアやグループで歌唱や演奏を聴き合う活動の推進 **体ほぐしと感覚の連動**：リトミック等で体を動かし、音の知覚と感受をつなげる活動 **個別最適な学習環境の用意**：楽器やパートの選択肢を複数準備し、自分らしく学べるような配慮
図画工作	○道具や材料の使い方や特徴を理解し、自分が表したいことに合わせて活用できる知識・技能 ○造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、発想や構想をする力 ○つくりだす喜びを味わうとともに、身の回りの作品などから、楽しく豊かに見方や感じ方を広げたりする力	**道具や材料への親しみと技能習得**：授業内で道具や身近な材料を活用し、親しむ時間を十分に確保し、前学年の既習材料・用具の活用 **よさを伝え合う鑑賞指導**：互いの作品のよさや工夫に気付く機会の設定、感じたことを言葉で伝える場面の重視
家庭	○日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題を解決する力 ○自分の感性だけではなく、他者の見方や感じ方も含め、生活を工夫する力	**家庭・日常生活との連動**：授業で学習した内容を実生活で実践、学校の学びと家庭生活の持続 **他者との協働による問題解決**：グループワーク等を通じ、よりよい日常生活の工夫についての考えの共有
体育	○各種の運動の特性に応じた運動の行い方及び、基本的な動きや技能 ○身近な生活における健康・安全について理解する力 ○運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断し、他者に伝える力 ○運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度	**タブレット（ICT 機器）の活用**：お手本動画の確認、自他の技能・動きの動画撮影と確認による課題把握、タブレットを活用した振り返りの活動 **協働的な関わりと個別指導の連動**：ペアや小グループで学び合い、作戦立案を通した協働的な学びの実施 **体力向上と個別最適な環境整備**：導入時のサーキットトレーニング、個々の能力に応じた練習の場の設定
外国語	○聞くこと、話すこと、及び高学年における読むこと、書くことにおいて、実際のコミュニケーションで活用できる基礎的な語彙力及び技能	**指導体制の充実**：教科担任制を実施し、ALT を計画的に配置した外国語担当による指導 **実感を伴う言語活動**：「話す（やりとり・発表）」「書く」「聞く」時間を十分に確保し、関わりをもてる活動の充実 **必然的なゴールの設定と技能活用**：「TGG GREEN SPRINGS」での体験や、下級生・ALT への紹介など、知識や技能を活用する必然的なゴールの用意